



1. 製品及び会社情報

会社名：有限会社 パシフィック化学  
 住所：〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-48-2  
 電話：03-3986-1578 FAX：03-3971-2613  
 作成/改正：2004年1月5日/2016年6月1日

整理番号 (PC-1000・18)

製品名 P & C

2. 危険有害性の要約

— 単品成分記載 —

リグロイン：ラベル要素： 危険

GHS 分類	分類結果	危険有害性情報
引火性液体	区分 2	引火性の高い液体及び蒸気
皮膚腐食性/刺激性	区分 2	皮膚刺激
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2A	強い眼刺激
生殖毒性	区分 1B	生殖能または胎児への悪影響のおそれ
特定標的臓器/全身毒性(単回投与)	区分 1	呼吸器、肝臓、中枢神経系、腎臓の障害
特定標的臓器/全身毒性(単回投与)	区分 3	眠気又はめまいのおそれ
特定標的臓器/全身毒性(反復投与)	区分 1	長期または反復暴露による呼吸器、神経系の障害
吸引力呼吸器有害性	区分 2	飲み込み、気道に侵入すると有害のおそれ
水性毒性	区分 2	水性生物に毒性

ジエチレングリコールジメチルエーテル： 警告

別名：ビス(2-メトキシエチル)エーテル/1, 1'-オキシビス(2-メトキシタン)/2, 5, 8-トリオキサナン

GHS 分類	分類結果	危険有害性情報
引火性液体	区分 3	引火性液体及び蒸気
生殖毒性	区分 2	生殖能または胎児への悪影響のおそれ
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 2B	眼刺激

3. 組成及び成分情報

— 混合物 —

化学名	CAS No.	国連番号	含有量	PRTR 法
リグロイン	8032-32-4	1271	40%~50%	非該当
ジエチレングリコール				
ジメチルエーテル	111-96-6		30%~40%	非該当
活性剤 (PFOS, PFOA 非該当)			15%	非該当
国連分類			: クラス 3.3H	
労働安全衛生法 (通知対象物質)			: 該当なし	
化学物質管理促進法 (第一種及び第二指定化学物質)			: 該当なし	
毒物及び劇物取締法			: 該当なし	

4. 応急措置

— 製品 —

- 目に入った場合：直ちに流水で 15 分以上洗眼し、医師の手当てを受ける。
- 皮膚に付いた場合：石鹸を使って大量の水で洗い流す。
- 大量に吸収した場合：直ちに被災者を空気の新鮮な場所に移し、安静に努める。その後医師の手当てを受ける。
- 誤飲した場合：水でよく口を洗わせる。無理に吐き出させない。直ちに医師の手当てを受ける。意識がない場合、口から何も与えてはならない。

5. 火災時の措置

— 製品 —

- 消火方法：火元への燃焼元を断ち 消火する。  
棒状水の使用は、火災が拡大し、危険な場合がある  
消火作業の際は、風上から行ない必ず保護具を着用する。  
火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 消化剤：粉末、炭酸ガス、泡末、砂

6. 漏出時の措置

— 製品 —

ウエス等で拭き取り、密閉できる容器に回収する。こぼれた場所が室内の場合は、窓 ドアを開け充分換気を行なう。

7. 取り扱い及び保管上の注意

— 製品 —

- 取り扱い：皮膚、粘膜・着衣に触れたり目に入らないようにする。  
火気の近くでの使用は避け、作業場は、換気を十分に行なう。
- 保管：直射日光、火気を避け密栓し、換気の良い冷暗所に保管する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

- 管理濃度： 500 ppm  
 許容濃度： 日本産業衛生学会勧告値（1991） 300 ppm  
 A C G I H (1991) TWA 500 ppm  
 設備対策： 使用後は直ちにキャップを閉める。又は局所排気装置を設置する。  
 保護具： 状況に応じ有機ガス用防毒マスク、保護眼鏡、保護手袋等を使用す

## 9. 物理的及び化学的性質

—製品—

- 外観： 淡い黄色液体 臭気： 温和な臭い  
 比重： 0.7 沸点： 50 °C  
 融点： -50 °C 蒸気圧： 12 mm Hg (20°C)  
 蒸気密度： 3.0 溶解度： 水；不溶  
 PH： 7 有機溶剤： 不溶

## 10. 安定性及び反応性

—製品—

- 引火点： 87 °C 発火点： 460 °C  
 爆発範囲： 1.2～6.0vol% 安定性・反応性： 安定

## 11. 有害性情報

- 経口毒性： 900 mg/m<sup>3</sup>  
 刺激性： 皮膚 粘膜を刺激する。  
 感作性： 吸収すると、窒息を起こすことがある。  
 変異原性： 現在知見なし  
 亜慢性毒性： 現在知見なし

## 12. 環境影響情報

- 魚毒性： 現在知見なし  
 分配係数： 現在知見なし

## 13. 廃棄上の注意

中身を、使いきって廃棄して下さい。  
 本製品は、産業廃棄物に該当する。処理を委託する場合は、廃棄物処理業の免許を持った業者へ、産業廃棄物管理票を添えて依頼する。

## 14. 輸送上の注意

1 m以上の場所から、投げたり落としたりしないようにして下さい。  
 4 0°C以上の場所に放置しないで下さい。容器が破損する場合があります。

## 15. 適用法令

—製品—

- 労働安全衛生法： 引火性の物 有規則： なし  
 消防法： 第4類第3石油類  
 危険物船舶運送及び貯蔵規則： 引火性液体

## 16. その他の情報

## 引用文献等

- ① 化学工業日報社 : 12000 の化学商品  
 ② 中央労働災害防止協会 : 有機溶剤作業主任者テキスト  
 ③ 有機化合物事典 : 朝倉書店  
 ④ 製品評価技術基盤機構  
 ⑤ 安全衛生情報センター

## 販売商品仕様書

- |           |  |            |
|-----------|--|------------|
| 特定品の場合の名称 | 消防法 火気厳禁   | 労安法 表示義務なし |
| 容器形態及び材質  | 1L 缶×12 本入 18L 缶   |            |
| 保管取扱の注意事項 | ① 印刷技術者以外の使用は、避けて下さい。特に幼児の手の届かない所に保管して下さい。<br>② キャップを開ける時 液が飛び出す事が有るので充分注意して下さい。絶対に目や口に入れないで下さい。<br>③ 作業所は、換気を十分行なって下さい。<br>④ 液が皮膚に付いた時は、直ちに流水で洗い流して下さい。使用後は、キャップを必ずして下さい。 |            |

\* 記載内容は現時点で入手できた情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価について完全性を保証するものではありません。危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取り扱いには十分注意して下さい。ご使用者の責任において安全対策を実施の上お取り扱い願います。